2025 年 4 月 1 日
株式会社ＡＣＳＬ

# ＡＣＳＬ、茨城県境町でドローンによる夜間見守り実証実験を実施

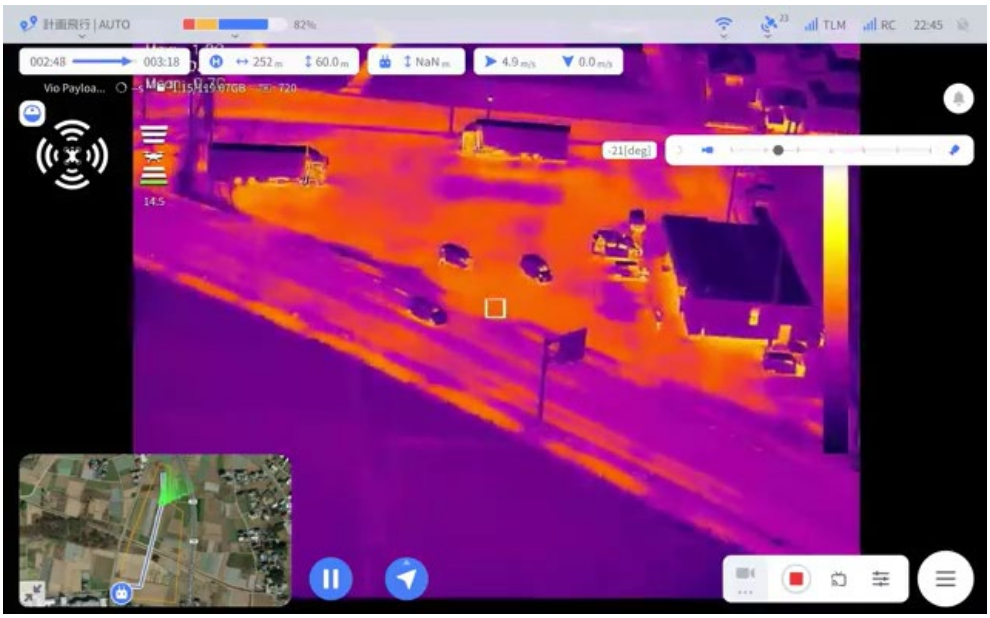
- ＡＣＳＬは、2025 年 3 月 31 日に茨城県境町でドローンによる夜間見守り実証実験を実施
- ドローンの見守り飛行により、闇バイトによる強盗や窃盗、不審者、不法投棄などの犯罪行為の抑止・発見を図る
- 今後も境町での実証実験を重ね、ドローンによる防犯事業の実現を目指す

株式会社ＡＣＳＬ（本社：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：鷲谷聡之、以下、ＡＣＳＬ）は、2025 年 3 月 31 日、茨城県境町（以下、境町）にてドローンによる夜間見守り実証実験を実施いたしましたので、お知らせいたします。

## ■ドローンによる防犯・見守り

ＡＣＳＬと境町は、地域の課題解決および活性化に向けて、2025 年 3 月 24 日に包括連携協定を締結いたしました※。その包括連携協定に基づく具体的な取り組みの一つとして、ドローンによる防犯・見守りの実証実験の実施を掲げています。近年、闇バイトなどによる強盗や窃盗が社会問題になっており、境町に限らず、高齢者を中心に安全面で不安を感じる方が増えている状況です。ドローンによる防犯・見守り事業は、夜間などにドローンを飛行させて空からの監視を行うことで、闇バイトによる強盗や窃盗および、不審者、不法投棄などの犯罪行為を抑止・発見することを目的としています。

ＡＣＳＬは、2025 年 3 月 31 日に、境町にて第一回の夜間見守り実証実験を実施いたしました。当日は小雨の降る中でしたが、当社の小型空撮機体「SOTEN（蒼天）」と中型機体「PF2-AE」を使用してそれぞれ空撮に成功しました。今後も実用化に向けて実証実験を重ねてまいります。



町内のコンビニを上空から撮影

ＡＣＳＬは、今後も地域社会を支える自治体と連携し、地域の社会課題解決に向けて、製品開発およびドローン技術の社会実装の促進に取り組んでまいります。

※ＡＣＳＬ、茨城県境町と包括連携協定の締結式を実施

【株式会社ＡＣＳＬについて】 https://www.acsl.co.jp/
ＡＣＳＬは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、 国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・ 物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】
株式会社ＡＣＳＬ　広報担当（Tel：03-6456-0931　Email：pr@acsl.co.jp）

以　上